2026年10月29日

各　位

会社名　株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名　代表取締役　中村　友哉
（コード番号：402A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役　折原　大吾
（TEL.03-6262-6105）

AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3C」の商用運用に向けた検証画像公開のお知らせ

当社は、連結子会社の株式会社アクセルスペースが、商用運用に向けて初期運用を進めているAxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3（グルース スリー）」のうち、GRUS-3Cが検証の一環として撮影し、地上で受信した画像を公開しましたのでお知らせいたします。

アクセルスペースは、９月29日付「AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3」の不具合に関するお知らせ」及び10月６日付「（開示事項の経過）AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3」の不具合に関する状況のご報告及び「GRUS-3不具合検証アドバイザリーボード」の設置について」でお知らせしたとおり、「GRUS-3」７機のうち４機（GRUS-3B、3E、3F、3G）で高速通信系統の不具合を確認しています。同様の不具合が確認されていない３機（GRUS-3A、3C、3D）については、商用運用に向け、現在１機ごとに慎重に初期運用を進めています。

今回、その検証の一環として、「GRUS-3C」において、10月20日に画像を撮影し、高速通信系統を通じて地上で画像データを受信しました。

同様の不具合が確認されていない３機（GRUS-3A、3C、3D）についても、不具合が確認された４機（GRUS-3B、3E、3F、3G）と同様の設計であることから、電力増幅器の消費電力を抑えることで、温度の過度な上昇を防ぎながら、現在検証を進めています。今回、GRUS-3Cでは、この運用条件下で撮影から地上での画像データ受信までの一連の動作を確認しました。

今後も、各機の状況に応じて、通信時の機器の温度や動作状況、継続的な撮影・データ受信、画像品質などの確認・調整を行い、2027年２月の商用運用開始を目標に初期運用を進めてまいります。

詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

記

１．掲載先URL
次世代地球観測衛星「GRUS-3C」の商用運用に向けた検証画像を公開
（2026年10月29日付公表）
https://www.axelspace.com/ja/news/grus3c_image/



ブラジル連邦共和国・サンパウロ州イタチバ
2026年10月20日（日本時間）に「GRUS-3C」が撮影

※今回公開する画像は、衛星の機能や動作を確認・調整する初期運用の一環として確認できた試験データです。

以 上